



発行所
伊方町
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦
〒796-03 ☎(0894)38-0211
編集
総務課
印刷所
(株)豊予社
八幡浜市松柏 ☎22-0144

町政を学び、町づくりを考える

小学6年生を対象に子供議会

キャッチフレーズ

いま拓く
豊かな伊方
ゆめ・未来

町民憲章

私たちは、伊方町民であることに誇りをもち、生きがいと魅力ある町づくりをめざすため、この憲章を定めます。

- 「健康で働くことに喜びをもち、豊かなまちをつくりまします。」
- 「ふれあいを大切に、明るく楽しいまちをつくりまします。」
- 「自然を愛し、緑豊かな美しいまちをつくりまします。」
- 「きまりを守り、安全で平和なまちをつくりまします。」
- 「教養を高め、文化の香り高いまちをつくりまします。」

○その他の一般質問

- 小学校の統合について 清水 俊勝議員(水小)
- 子供用の文化施設について 菊池 綾議員(九小)
- 伊方小学校の整備計画について 政木 真直議員(伊小)
- 運動公園に体育館の建築について 青山 梓議員(伊小)
- 身体障害者施設の計画について 新屋敷なつき議員(水小)
- 「クロキツタ」の保護について 渡辺啓太郎議員(九小)
- 亀ヶ池周辺整備について 古田 奈美議員(二小)
- 花一杯運動について 藤中 祐樹議員(伊小)
- 原子力防災について 清家 千束議員(有小)
- 町議会の仕事としくみについて 野村 尚弘議員(伊小)
- 豊予海峡に橋やトンネルを作る計画について 三好 里奈議員(豊小)
- 伊方町にも大きい店ができないか 岡市めぐみ議員(伊小)

3月5日(水)、町民会館大ホールで「第2回子供議会」が開催されました。第1回子供議会(平成6年10月開催)では中学生が対象でしたが、今回は町内各小学校から推薦された16名の6年生が議員となって一般質問を行いました。

老人福祉施設について

兵頭弘康議員(有小) 湊浦に老人ホームができるようになりました。老人のための施設ができることはとてもすばらしく思います。どのようなことを計画されていますか。

〔保健福祉課長〕

伊方町の高齢化は近年急速に進展しており、4人に1人が老人となっております。

高齢者対策として、いろいろな諸事業を実施する必要がありますが、その一つが「特別養護老人ホーム」の建設です。この老人ホームは、湊浦の老人デイサービスセンター横にコンクリート3階建ての建物を建築するもので、この施設には100名のお年寄りの方が入所できます。平成9年4月以降に着工し、平成10

子供議会から大人の議員顔負けの鋭い質問などがあり、各担当課長から今後の対応、対策等について説明を受けました。

出席者は、町側から四役(町長、助役、収入役、教育長)及び関係課長、町議会からは議長及び副議長、産建文教常任委員長、議会運営委員長で、町内小学校6年生全員が傍聴しました。

老人福祉施設について

特別養護老人ホームとは、65歳以上のお年寄りで身体上または精神上著しい障害があるため常時介護を必要としている方が入所できる施設です。サービスの内容は入所者の生活の場として、必要な常時の介護、食事、入浴等の日常生活の世話が行なわれます。また、レクリエーションや生活上のための指導も行なわれます。

費用は国、県と町が一部負担をし、個人負担については、負担能力に応じて負担することになっていきます。

ゴミ処理対策について

高田純次議員(豊小) 家庭ゴミを分別して出していますが、テレビ等で、将来

は有料化になるようなことが報道されています。伊方町では、ゴミ処理対策をどのように行っているのですか。

〔生活環境課長〕

現在、町では大きく分けると3つに分類してゴミを収集しています。1つ目は「燃えるゴミ」、2つ目は「燃えないゴミ」、3つ目は「資源ゴミ」です。

加周海水浴場の整備について

山本雄大議員(二小) いろいろなパンフレットを見ると、加周の浜は「加周海水浴場」になっています。もつと設備が充実した海水浴場にして欲しいと思います。

〔商工観光課長〕

加周海水浴場には現在、更衣室はありませんが、町見漁協組合事務所横にトイレとシャワー2ヶ所は取り付けてあります。

町では、亀ヶ池周辺と田之浦、加周の海岸を総合的に整備するよう計画しています。

これには、たくさんのお金がかかりますので、すぐにはできませんが、徐々に良くなっていくと思います。

「魅力あふれるまちづくり」に77億円

3月定例議会で9年度当初予算を審議

町議会第168回定例会が3月11日(月)から21日(木)まで開かれ、平成9年度当初予算や平成8年度補正予算などについて審議されました。平成9年度会計別当初予算総額、一般会計当初予算の概要は、下記のとおりです。

一般会計予算額は59億9,333万3,300円で、平成8年度と比べてみると5.8パーセント減少しています。また、特別会計は15億4,723万7,000円で、11.8パーセント増加しています。当初予算全体では77億5,963万1,000円で、2.5パーセントの減少となっています。

議長に高月氏

副議長は橋本氏

3月21日(金)、正副議長の改選が行われ、議長に高月初彦氏(川永田)、副議長に橋本利昭氏(湊浦)が選出されました。

また、それぞれの委員会構成と、その他の役職は次のとおりです。

○総務厚生委員会

委員長 榎尾博一
副委員長 小泉孝平
委員 田中康司

○産建文教委員会

委員長 榎尾博一
副委員長 菊池孝平
委員 小泉孝平

委員長 山本睦夫
副委員長 谷藤公敏
委員 重岡雅樹

高月初彦
上野守
渡辺信昭
橋本利昭
得能鶴利



議員からの一般質問に対して、答弁する中元町長(一般質問関連の記事は「議会だより」に掲載されます。)

一般会計当初予算概要 (単位:千円)

区分	予算額	内容(主なもの)
議会費	86,121	議会だより発行(年4回) 668
総務費	811,588	交通安全運動推進費 1,833
		原子力発電所対策費 16,709
		国際交流関係経費 19,674
民生費	1,269,142	身障者更生支援施設入所負担金 41,981
		健康保険費 112,258
		伊方福祉協会補助金 435,564
		ティサービスセンター運営委託経費 33,137
衛生費	838,966	保育所運営費 251,942
		霊柩車運行業務委託 1,888
		保健センター運営費 30,645
農林水産業費	972,450	老人保健事業費 21,019
		下水道費 3,437
		南浦第2土地改良総合整備費 121,400
		河内上農道整備費 100,200
		伊方漁協事務所建設補助費 73,300
		伊方漁港局改事業 70,000
		田之浦漁港改修事業 100,000
商工費	100,683	鳥津漁港漁村整備 110,000
		きなはいや伊方まつり 17,300
土木費	471,519	伊方堂々太鼓購入費 9,000
		道路維持補修経費 10,000
		湊浦伊方越線改良(トンネル) 159,000
		二見大松線水路新設 4,620
消防費	119,270	公園費 8,704
		かけ崩れ防災対策事業 10,300
教育費	782,036	消防団員報酬 12,362
		八幡浜地区施設事務組合負担金 87,005
		防災行政無線保守管理料 2,168
災害復旧費	360	豊之浦小プール新築設計委託経費 3,381
公債費	530,097	中学校統合に伴う整備費 354,411
		定期償還金(元金、利子)
諸支出金	101	スポーツセンター総合管理経費 30,196
予備費	11,000	災害調査事務費
合計	5,993,333	普通財産取得費

会計別当初予算総額 (単位:千円)

	平成9年度当初予算額	平成8年度当初予算額	比較	備考
1. 一般会計	5,993,333	6,362,956	△369,623	△5.8%
2. 学校給食会計	33,719	33,702	17	0.1%
3. 住宅新築資金等貸付事業会計	3,902	3,901	1	0.0%
計	6,030,954	6,400,559	△369,605	△5.8%
4. 国保会計	804,113	707,787	96,326	13.6%
(事業勘定)	697,894	605,235	92,659	15.3%
(直診勘定)	106,219	102,552	3,667	3.6%
5. 港湾会計	12,421	10,031	2,390	23.8%
6. 老人保健会計	730,703	666,057	64,646	9.7%
計	1,547,237	1,383,875	163,362	11.8%
7. 水道事業会計	181,440	171,740	9,700	5.6%
合計	7,759,631	7,956,174	△196,543	△2.5%

○議会運営委員会

委員長 得能鶴利
副委員長 大星政人
委員 丸山孝平、中川実、高野実、大星政人

○監査委員

中川孝平

○町農業委員会

榎尾博一

○八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合議員

山本睦夫

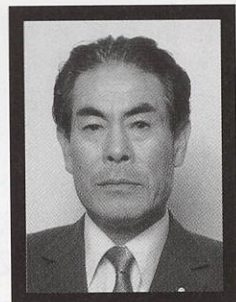
○西衛生事務組合議員

山本睦夫

故加藤惣一氏に

「勲六等瑞宝章」

今年1月18日に逝去された故加藤惣一氏(元伊方町議会議員)に、生前地方自治の伸張と地域振興に尽くされた功績に対し、勲六等瑞宝章が賜与され、3月19日(水)県庁で伝達式が行われました。



故加藤氏は昭和46年4月、町議会議員に初当選。以来連続3期12年間にわたり、町議会議員として重要な町行政の推進に参画し、住民福祉の向上などに尽力されました。また、この間、町議会副議長の他、議会運営委員会委員長、産業建設委員会委員長等の要職を務め、円滑な議会運営と重要

課題の処理解決に努力されました。この他にも、昭和52年3月から3年間伊方町農業委員会委員、昭和54年5月から2年間伊方町監査委員を務められ、行政と住民との意思疎通を常に念頭におき、豊富な経験と卓抜なる識見をもって、その職務を精励されました。

高月初彦 議長

昭和21年9月3日生 (川永田)

橋本利昭 副議長

昭和10年3月1日生 (湊浦)

総務委員長、監査委員、副議長などを歴任。(当選4回)

総務厚生副委員長、産建文教委員長などを歴任。(当選2回)

ねんきんコーナー

有利で便利な

前納制度の利用を

平成9年4月から国民年金保険料が変わります。新しい保険料は、1ヶ月分が1万2,800円です。保険料の納め方には、毎月納める方法のほかに、1年分(今年4月から翌年の3月まで)をまとめて納める方法があります。この方法を「前納」と言います。この「前納」制度を利用されると、納め忘れがなく、便利なのはもちろん、保険料も割り引きされて大変お得です。

毎月納めた場合と前納した場合の保険料比較表

	毎月納めた場合	前納した場合	割引額
定額保険料(12,800円)	[12,800円×12ヶ月] 153,600円	149,890円	3,710円
定額保険料付加保険料(12,800円+400円)	[13,200円×12ヶ月] 158,400円	154,570円	3,830円

「基礎年金番号通知書」を大切に保管しましょう

大切に保管しましょう

基礎年金番号通知書に記入されている番号は、あなたの生涯を通じて使う大切なものです。

例えば

- 一、学生から社会人になったとき
- 一、サラリーマンから自営業に変わったとき
- 一、結婚して専業主婦になったとき
- 一、共済組合から厚生年金に変わったとき

あなたのライフスタイルに応じて手続きをする場合、共済組合・厚生年金・国民年金の各年金制度すべてに共通する番号となります。将来の安定した生活を確かなものにするためにも、「年金手帳」と一緒に大切に保管しましょう。

歳時記

チューリップ

吾子の絵の家より大きなチューリップ
佐藤半三
思い出しますね。いまの子も、やっぱりお絵かきといえばチューリップなのでしょう。チューリップ散って一茎天を指す

貞弘 術
花が散ってしまうのは寂しいものですが、華麗な花びらが散ってもなお、茎が懸命に直立しているのは、特に悲しいものです。

トルコで生まれオランダで育ったといわれるチューリップですが、いまは日本の春の草花の代表格です。チューリップの色は、赤、白、黄色などが一般的ですが、ほかに、紫、ピンク、黒みがかかった濃い赤などさまざまです。

チューリップは春の花ですが、最近は促成栽培や萌芽期に冷凍保存して、秋から冬に開花させる「アイスチューリップ」と呼ばれるものもあるようです。また、元旦やバレンタインデー、誕生日に開花する球根というのもあり、チューリップの季節感は薄らいできています。

花や緑は心のゆとり、やすらぎに欠かせません。と同時に、緑化は国土、環境、水資源の保全などにも大切な役割をもっています。

4月29日の「みどりの日」、4月23～29日の「みどりの週間」を中心に、各地で緑化推進の行事がいろいろ行われます。緑のことを理解し、自然と触れ合い、緑を通じた活力と魅力に富んだ地域づくりのために、こうした催しに、積極的に参加したいものです。



アイラブチューリップ



男女が共に自分らしい生き方ができる社会を

＝第49回婦人週間 4月10日(木)～16日(水)＝

わが国の女性が初めて参政権を手にしたのは昭和21年4月10日。これを記念して昭和24年以降、この日から始まる1週間が「婦人週間」と定められています。

49回目を迎える今年の「婦人週間」のテーマは「21世紀に向けて自分らしい生き方ができる社会を創ろう」。キャッチフレーズは「未来へのアタセスバズワードは『個性』」。女性の地位向上を目指した啓発活動を全国的に展開しています。

「個性」を發揮
女性の社会進出が進み、女性の地位向上のための法律や制度が整備されたことにより、男女間の不平等は少しずつ解消されてきました。しかし、男女の能力や役割に関する固定的な考え方は、いまなお根深く残っています。

男女双方が理解し、協力しあい、共に自分らしい生き方ができる社会を目指し、男女の区別なく、それぞれの「個性」を生かせる社会づくりが求められているのです。

あなたを守る法律
○男女雇用機会均等法
募集・採用から退職・解雇までの雇用に関する男女の均等な取り扱いを定めています。

○育児・介護休業法
育児休業制度や介護休業制度、育児・介護をする男女労働者の支援措置について定めています。

生活者としての男性
「男子厨房に入らず」「子どものことは妻任せ」。これでは、男性は家族への責任や生活を営む張り合いを放棄しているようなものです。

男女の固定的な役割分担の意識は、男性の生き方も縛ってしまうものなのです。

町見地区
大 浜 加藤 嘉一
仁田之浜 渡辺喜久夫
湊 浦 兵頭 三郎
小中浦 尾崎 洋一
伊方越 崎田富士弥
豊之浦 中田 洋玄

町見地区
奥 森元 修治
久 保 松田 光一
加 周 小林 栄喜
鳥 津 道元伊勢夫

私たちの町の少年警察協助力員
町防犯協会では、町内10人の方に少年警察協助力員をお願いして、犯罪のない明るく住み良い町づくりのため、各種犯罪の予防等、地域ぐるみの活動を推進しています。皆さんも少年警察協助力員の活動にご協力ください。

町見地区
仁田之浜の松下鶴行さんから、ご母堂様のご逝去に伴う香典返しとして10万円。町内在住の匿名希望の方から、オレンジ作業所の運営に10万円。

それそれ、ご寄付いただきました。町では早速まごころ銀行に預託、有意義に活用させていただきます。紙上から厚くお礼申し上げます。

お礼
松山市居相町1丁目82-1にお住まいの西内フジヨさん(畑出身)から1万円。広報編集費用にとご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

町内の交通事故

(3月1日現在)	
発生件数	0件
負傷者数	0人

4月6日(日)から4月15日(火)までの10日間、「待つ人へ今日も無事故の贈りもの」をスローガンに春の全交通安全運動が実施されます。運動の重点目標は

- 1 高齢者と子どもの交通事故防止
- 2 シートベルトの着用の徹底です。

本県のシートベルト着用率は、昨年初めて全国平均を上回りました。

伊方・町見駐在所 (全国15位)

人の動き

平成9年3月1日現在
人口 7,395人 (男 3,587人 (-7人) (-9人) 女 3,808人 (-2人))
世帯数 2,572世帯 (-2世帯)

えんむすび
平成9年2月1日
2月28日
氏名 本籍地

おくやみ
平成9年2月1日
2月28日
死亡者 年齢 住所

週40時間制への移行について
愛媛労働基準局
平成9年4月1日から、現在、1週間の法定労働時間が週44時間とされている猶予措置対象事業場についても、週40時間が全面的に適用されます。

なお、商業・サービス業(4業種)で10人未満の事業場については、特例措置として週46時間まで認められています。

労働時間制度の変更は、業務の見直しや取引先の理解、また賃金制度の改善等を伴うことから少しでも早く取り組まれ、平成9年4月からの週40時間制の全面的移行に対応されるようお願いいたします。

くわしいことは、労働基準監督署へ気軽にご相談ください。

八西CATVからのお知らせ
6月からコンバータチャンネルが増えます。
☆CSN1ムービーチャンネル
☆スポーツアイ・ESPN

◎新規でコンバータ申込みの方
5月末まで、コンバータ利用料が無料でお楽しみいただけます。

※申込みは八西CATV取扱店まで。
6月からコンバータ利用料(月額500円)が必要になります。
上記金額には消費税は含まれておりません。八西CATVの利用料にはNHK受信料は含まれていません。

※広報に載せて欲しい人
は、事前にお知らせください。

よりよい社会を願って

- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

ふれあい

いかた

教育だより
 (発行)
 伊方町教育委員会
 (編集)
 生涯学習課
 (印刷)
 (株) 豊 豫 社



伊方町生涯学習推進大会

スポーツを通して 明るい町づくり

— 町生涯学習推進大会 —

「スポーツ活動を通して明るい健全な町づくり」を大会テーマに3月9日(日)、平成8年度伊方町生涯学習推進大会が中央公民館で関係者150余名の参加を得て、盛大に開催されました。当日は、本年度新たに結成された「伊方堂々太鼓」の披露の後、パネルフォーラム、講演と続き、参加者は熱心に研修しました。

大空へ飛んでいけ ペットボトルロケット飛ばし

当日は塾長あいさつのおと、さっそく制作にとりかかり、飛行に最も影響のある羽根を慎重に取り付け、約1時間程で完成しました。場所をグラウンドに移し、自慢のロケットを発射台に装着。水を入れ、空気を入れ準備完了。3・2・1発射。150m以上飛ぶロケ



夢をロケットに乗せて飛ばそうと、3月8日(土)町民グラウンドで「ペットボトルロケット飛ばし」が、がいな塾(塾長佐々木光昭、塾生13名)の主催により開催されました。参加約40名の児童や保護者いっしょになって楽しい一時を過ごしました。

開会行事では、中元町長が人間一度しかない人生だから有意義に過ごす必要がある。人間の価値も時代、地域の変化とともに変わってくるが、本当の人間の豊かさは、精神的安定が一番であり、そのために町が推進している、一人一学習が大切である。とあいさつ、又菊池教育委員長の方からも、情報が氾濫し変化が激しい時代を迎え、地域では高齢化が進んでいる今、生き甲斐を求め、地域を明るく住みよい豊かな町にするためにも生涯学習が必要であるとあいさつ。続いてパネルフォーラムに移りました。パネルフォーラムでは、コーディネーターに小林栄喜体育指導委員長にお願いし、パネラーには、学校体育会から古田耕治先生、スポーツ少年団から菊池清浩さん、種目団体からバドミントンクラブの二宮寿美さん、ゲートボール連合から菊池芳勝さん以上4名の方々に発言をいただき、テーマに添った討議が繰り広げられた。古田耕治さんからは、現在スポーツをするにも子どもの数が不足し苦労している現状、菊池清浩さんからは、少年団活動の紹介、少年団を通して仲間づくりの必要性。二宮寿美さんの方からは、練習や大会を通じての仲間とのコミュニケーションの楽しさ、クラブの今後の目標。菊池芳勝さんの方からは、スポーツを通じての健康づくりが大切だ。という発表がありました。みなさんそれぞれ立場は違いますが、スポーツの「楽しさ」「大切さ」を強調され、それらを通じて、明るい健全な町づくりへ向けての話合いが持たれました。続いて、生きざまとスポーツ「ゲッドゲーム論とその適用」と題して愛媛大学教育学部教授田中純二先生を招いて記念講演がありました。先生は、日本サッカー協会少年委員会副会長、県体育協会理事、県スポーツ少年団本部長、県サッカー協会顧問等、幅広くご活躍をされております。先生の今までの経験をもとに、スポーツは「強調と協力」「愛しながらの闘争」だと話され、これらを通して人と人のふれあいが図られると述べられました。参加者も、この大会を通して、スポーツに対して新たな価値を見出せる機会になったのではないのでしょうか。



自らを高め、人と人を結ぶ生涯学習

- 自ら学習し生きがいを求める 一人一学習
- 心のふれあいを育成する 一人一活動
- 健康や体力の増進を図る 一人一スポーツ

《伊方町生涯学習推進目標》

毎月第2日曜日は「家庭の日」です

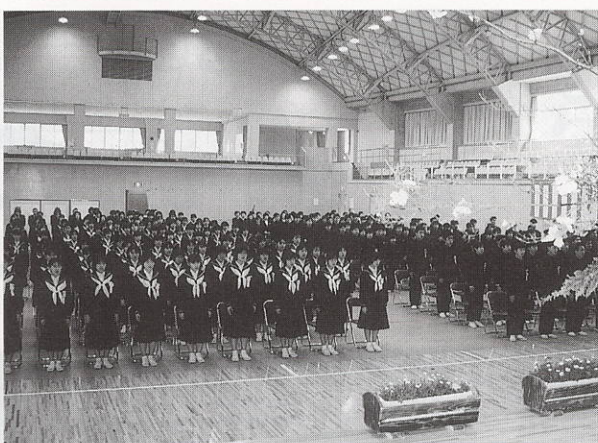
4月のテーマ **“夢を大きく育てよう”**

〔実践方法〕 ○ 入学、進学、就職を家族そろって祝い明るい希望を持たせよう。
 ○ 就職する子供と、職場における心がまえについて話し合おう。

三年間の思い出を胸に

中学校で卒業式

三月十七日(月)、伊方・町見両中学校で卒業式が行われました。本年度の卒業生は、伊方中六十九名(男子三十四・女子三十五)町見中二十名(男子十一・女子九)で卒業生は、緊張の面持ちで、在校生、保護者の拍手の中、会場に入場しました。校長先生より、一人ひとりに卒業証書が手渡され、三年間の思い出と新たな希望を胸に学び舎をあとにしました。



伊方中学校



町見中学校

婦人学級に参加して

副委員長 中田 八千代

今年の婦人学級は、「健康と美容」をテーマに、四回開講されました。一回目が美容指導、二回目が料理実習、三回目は、町外研修で、松山にある愛媛県工業技術センターを見学しました。

そして、最後の回は、健康は食事と運動ということ、エアロビクス、ストレッチ体操がありました。毎回、五分、十分の運動でも続けられれば、効果があることが、良くわかりました。



今年度は、4回の婦人学級でしたが、日頃、何げなくしている、食事や運動も気をつけられ、いつまでも若々しく健康でいられる事が、よくわかりました。そして何よりの収穫だったのが、友達が出来たことです。こんな機会でもなければ、出会うこともない人達とも知り合いになれました。

婦人学級などという名前の前に、机に向かって難しい事を勉強するのではないかと思

っている人は、そんな事はないので、どんどん参加して欲しいと思います。そして、友達や知恵や知識を増して欲しいと思っています。婦人学級を受講して、本当に良かったと思っています。

九町老人大学 閉講式迎える



三月十三日(木)、町見公民館に於いて九町老人大学が閉講式を迎えました。当日は、約百名が出席され、「老後のマネーを考える」をテーマに行われました。講師に、岡三経済研究所の坂東明継先生と愛媛証券株式会社の藤原繁美先生をお迎えし、高齢化社会を迎えての資産運用や有利な証券貯蓄等についての講話をいただき、皆熱心に耳を傾けていました。その後、「お楽しみ演芸会」で各支部の芸達者の方々による歌や踊りの競演を行い、楽しくなごやかな雰囲気の中で、平成八年度の閉講式を終えました。

町見ミセススクール閉講みやび学級閉級



はじめてのスキー

伊方小3年 藤中 なぎさ

朝起きたら、お母さんが、「今日はスキー場に行く日よ。」と言いました。ずうっと楽しみにしていた日がとうとうきたのです。用意をすませて、ごはんを食べてお父さんとお兄ちゃんと私は家を出ました。とちゅう、いっしょに行く友達もさそいながら、待ち合わせの場所に行きバスに乗りました。ところどころで、いっしょに行かれる先生や、役場のおじさんたちをバスがひろいながら久万スキー場めざして走り出しました。

2時間か3時間ぐらいかけて、ようやくバスは、久万スキー場につきました。はいたこともないくつをスキー板にカチンと合わせて、ストックを手にもち、サンダラスをかけ、ぼうしをかぶり、バリバリと、かにさん歩きをして雪の山を登りました。



「これくらいいいかな。」と思って、向きをかえて友だちと下までサーサーとすべりおりました。とちゅうこけることもあったし、人におぶつかりそうになったこともあったけど、はじめてにしてはじょうずにできました。

「おかえり」と言いました。そして、ソファーにみんなですわって、お父さんとお兄ちゃんとおじさん、お母さんに、スキーのことをいっぱい、いっぱい話しました。お母さんも、まるでわたしたちといっしょにスキーに聞いていました。ほんとうに、とってもとっても楽しい体験学習でした。

スキーの体験学習について

伊方小4年 菅野 博満

1月25日土曜日に、スキーの体験学習に行きました。ぼくは、ずっと前からこの日を楽しみにしていたので、前日ははうれしくてあまりねむれませんでした。朝、8時にバスが来たときは、やっと出発できるという思いで何だかホッとしていました。

バスに乗っている間、ゆたか君と一成先生とずっと話していましたが、なかなかスキー場につきません。ちよつとたいくつになりました。でも、松山に入ってから山に向かってバスが登り始めると、だんだんけしきの中に雪がまじってきました。さらに登っていくと、けしきは、真っ白に変わりました。ぼくは、こんなけしきを見るのが始めてだったのでとても感動しました。

雪げしきの中をしばらく走って、お昼におべんとうを食べてました。スキー場には、スキーをする人だけでなく、歌を歌う人たちもいて、ガンガンガン音楽が流れていました。すごく力がありました。帰るころになって、ぼくは、どのくらいの深さまで雪が積もっているのかうでを入れてみました。そしたらずんずんうでが入ったのでびっくりしました。これが、この日一番のぼくの思い出です。

バスに乗っている間、ゆたか君と一成先生とずっと話していましたが、なかなかスキー場につきません。ちよつとたいくつになりました。でも、松山に入ってから山に向かってバスが登り始めると、だんだんけしきの中に雪がまじってきました。さらに登っていくと、けしきは、真っ白に変わりました。ぼくは、こんなけしきを見るのが始めてだったのでとても感動しました。

お昼におべんとうを食べてました。スキー場には、スキーをする人だけでなく、歌を歌う人たちもいて、ガンガンガン音楽が流れていました。すごく力がありました。帰るころになって、ぼくは、どのくらいの深さまで雪が積もっているのかうでを入れてみました。そしたらずんずんうでが入ったのでびっくりしました。これが、この日一番のぼくの思い出です。

楽しい体験学習を計画してくれた役場のおじさんや先生たち、大変ありがとうございました。

久万でスキー教室 川永田子供会

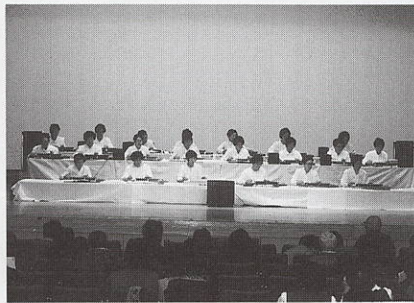
には、スキーをする人だけでなく、歌を歌う人たちもいて、ガンガンガン音楽が流れていました。すごく力がありました。帰るころになって、ぼくは、どのくらいの深さまで雪が積もっているのかうでを入れてみました。そしたらずんずんうでが入ったのでびっくりしました。これが、この日一番のぼくの思い出です。

第12回

ふれあい深める文化のつどい

盛大に開催

文化活動グループが日頃の活動成果の発表を行い、広く文化の輪を広げようと、「第12回ふれあい深める文化のつどい」が、二月二十三日(日)中央公民館で開催されました。



希望と不安を胸に 新小学一年生

四月八日(火)、町内の小中学校で入学式が行われます。平成九年度の新入学児童は八十六名(男子四十八・女子三十八)の予定です。

〔水ヶ浦小学校〕 13名

- 鎌田 浩希 大浜
新屋敷 卓 大浜
田中 晶 大浜
大黒 拓実 大浜
濱野上晃好 大浜
宮藤 晃平 大浜
木戸 千晴 大浜
黒田 美波 大浜
新屋敷ななえ 大浜
宮崎 真衣 大浜
堀口 裕史 大浜
三浦 太郎 大浜
山口 佳菜 大浜
浦田 祥平 大浜
亀井 拓也 大浜
渡辺龍太郎 大浜
赤坂 真理 大浜
土井 祥弘 大浜
山口 博正 大浜
宇都宮有紀 大浜
木戸 詩織 大浜
坂本 竜也 大浜
高里 駿 大浜
田中 浩貴 大浜
丹下 敬太 大浜
藤堂 博紀 大浜
中田 涉 大浜
西岡 勇人 大浜
兵頭 蒼 大浜
樹田 航平 大浜
松岡 寛也 大浜
松本 侑也 大浜
宮本 大地 大浜
森 雅聡 大浜
山藤 雄麻 大浜
吉岡 勇人 大浜
貝崎あゆみ 大浜
久保 早紀 大浜
清家 麻衣 大浜
田縁 綾 大浜
中田 恵理 大浜
二宮 美和 大浜
橋本 花恵 大浜
林 美希 大浜

〔伊方小学校〕 41名

- 浦田 祥平 大浜
亀井 拓也 大浜
渡辺龍太郎 大浜
赤坂 真理 大浜
土井 祥弘 大浜
山口 博正 大浜
宇都宮有紀 大浜
木戸 詩織 大浜
坂本 竜也 大浜
高里 駿 大浜
田中 浩貴 大浜
丹下 敬太 大浜
藤堂 博紀 大浜
中田 涉 大浜
西岡 勇人 大浜
兵頭 蒼 大浜
樹田 航平 大浜
松岡 寛也 大浜
松本 侑也 大浜
宮本 大地 大浜
森 雅聡 大浜
山藤 雄麻 大浜
吉岡 勇人 大浜
貝崎あゆみ 大浜
久保 早紀 大浜
清家 麻衣 大浜
田縁 綾 大浜
中田 恵理 大浜
二宮 美和 大浜
橋本 花恵 大浜
林 美希 大浜

〔豊之浦小学校〕 6名

- 井上 翔太 豊之浦
岡崎 潤也 豊之浦
河野 哲哉 豊之浦
竹内 知彦 豊之浦
福島 翼 豊之浦
西村 亜矢 豊之浦
渡邊 雅之 豊之浦
藤原慎太郎 豊之浦
宮部 元氣 豊之浦
山口 真央 豊之浦
井上 裕美 豊之浦
大橋 安純 豊之浦
井上 愛穂 豊之浦
上田 一誠 豊之浦
徳田 翔大 豊之浦

〔二見小学校〕 13名

- 山口 修司 二見
上田 千鶴 二見
大野 未恵 二見
金山かずみ 二見
道上 美里 二見
野田 幸裕 二見
古田 潤一 二見
古田 晴子 二見
古田 一志 二見
古田 千春 二見

俳句クラブ

師走晴正月飾り子らと編む
子孫等が楽しく集ふお正月
初雀牛舎の餌箱飛び翔てり
強風と波浪の海や年明くる
洗濯機の音絶え間なき二日かな
正月の賑はひ去りて老二人
書き初めや希望の春と孫は書きぬ
伊子柑の収穫急ぐ老と孫
書き損ず葉書一枚暮早し
晴ればれと孫の笑顔やお年玉
後追うて泣く幼児や年の暮
平凡に齢重ねて屠蘇をくむ
晴天や夜もぬぎ置きみかん摘む
お笑ひのテレビのみなるお正月
冬耕の老婆鎌置き立ち話す
野地菊のみだれ咲きをり老の庭
初雀思案げに首かしげをり
水尾引いて群れよりはづる番ひ鳴
寒月光わが影連れて友尋ね
夫の忌や墓碑濡らして冬の雨

短歌クラブ

樹木に刺すみかん輪切りに小鳥群れ
早春の庭ほのぼのの樂し
ひもすがらブルトーザの音うなり
トンネル工事に赤き山肌
庭隅の辛夷の蕾ふくらみて
うす墨色の初毛光れり
静寂をぬひて聞こゆる梵鐘の
余韻を残し朝明けを告ぐ
へり旋回有線放送絶えずあり
核あるわが町の防災訓練
十八で嫁ぎて辛抱二に辛抱
いつの間にかやら老いている吾
時折は狂ふが如く疾風が散らす宮の舞
酒倉の湯煙白し
鉛筆街へ「笑ひ」を指導して下さる
隣人ありて病人笑ふ

愛郷ルネッサンスギャラリー

森元数茂

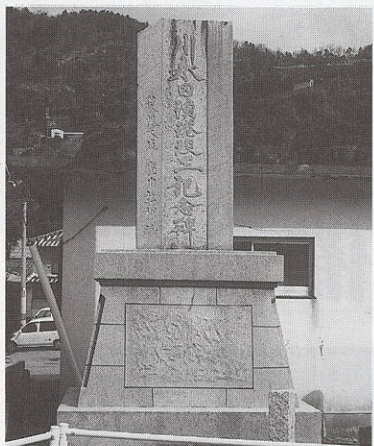
今回は展示作品の中から、森元数茂(号丈山)さんを紹介いたします。先生は、昭和四年四月二十三日九町奥に生まれ、現在砥部町に在住されておられます。

白磁に透き通った藍で描かれた模様。ぼつりと重みのある手ごたえ。素朴さがなぜか懐かしい、砥部焼。先生は若い頃、歌や踊りは苦手だったが、絵は好きでよく描いていた。何かこの特技を生かしてと考えられ、昭和二十五年国立陶磁試験所に入ったのが砥部焼との出合である。

騷(壺・白磁)、翔(鶴首花瓶・黒結晶釉)、暁(皿・辰砂釉)の三点を展示しております。潮騒は伊方町の二つの海(宇和海と瀬戸内海)又、皿は夜明け前の宇和海をイメージして制作、翔は丈山窯独特の釉薬(黒結晶釉)を用いた作品です。この独特の釉薬は、従来の白磁に比べて、気候・温度に繊細でありなかなか思った作品に仕上がらないらしい。その為作品に対する注目度も又格別です。先生は自然を愛され、作品のテーマにも、「渦潮」「石鎚」等を取り上げておられます。中でも幼い頃過ごした伊方町の海や山には格別の思い入れがあるのではないのでしょうか。現在先生は、県生涯学習推進講師として又、陶芸教室の講師としてご多忙な毎日をご過ごしております。砥部町では四月二十三日砥部焼の基礎を築いた杉野丈助を忍ぶ陶祖祭が開催されます。先生も四月二十三日生れであり、砥部焼には不思議な縁を感じるのではないかです。



口碑と立ちばなし ⑤2 川永田漁港竣工記念碑



この頃から、

川永田漁港竣工記念碑は、伊方町農業協同組合川永田集荷場前の、「福寿庵」の隣に建立されている。記念碑は、美しく研かれた巨大な花崗岩の正面に川永田漁港竣工記念碑 農林大臣 廣川弘禪誌と、素晴らしい揮毫の跡が見られ、碑の右側面には、特別功労者の芳名が列記されている。また、左側面には、建設

工事者の芳名も列記されている。そして、地元の漁港工事委員の方々の芳名が裏側にわたって列記されている。さらに、肉太で、昭和二十六年三月吉日と刻まれている。伊方浦は、かつて宇和島藩。参勤交代の大名の御座船。寛永十二年(一六三五)より江戸への参勤が始まる。これ以後の参勤は旅仕立て。大勢が江戸と宇和島を往來する。伊方では、下船、駕籠で峠を越えて三機の御飯屋に入られた。川永田港は、上方に行き交う藩を支えた基幹道路の役割を担ったという。

人間が、そこから生み出される差別性を完全に払拭することは、容易なことではありません。だからこそ、生涯学習として学び続けることが必要なのです。啓発活動において大切にしなければならぬことは、参加した人が「また来てみよう」「今度は他の人も誘おう」という気持ちで帰ってこれることだと思っております。伊方町においても、毎年、自治公民館長、主事さんが中心となって地区別同和教育懇談会を実施しております。各地区とも1日も早い解決を目指し、継続は力なりを合言葉に趣向を凝らした学習会となっております。皆さんの積極的な参加をお願いします、解決へ向けて前進したいものです。

啓発活動の目標⑧

楽しい啓発

同和教育シリーズ⑧

いま、岐路にたたされた「私生活主義」世代に、また、21世紀をになう「新人類」世代に求められているのは、新しい自己意識の形成であり、「豊かさとは何か」「家族とは何か」と、自らに問いかけ、権威主義と競争主義を克服した、新しい社会関係の創造ではないでしょうか。

今求められているものは、国籍や人種・民族・言語の違いをこえて、広く世界のふつうの人々とふつうに交流する、「民際化」ではないでしょうか。

学校教育でも、ただ忍耐して「砂を噛むような」勉強をする時代は終わり、楽しいから学ぶ、学ぶことが楽しい、その楽しみのためには忍耐することも必要というふうになってきます。

啓発活動は、人間はだれしもそうだが、いやな思い出しかなければ、二度とそこには行かなくなりません。でも、いい思い出があれば、また行ってみたいという気になります。差別社会の中に生きている

アトランタ五輪 女子100m金メダリスト ゲイル・ディバーズ来る!

来る4月12日(土)、体育施設の完成を祝い“伊方スポーツフェスタ”を開催します。

町民グラウンドを会場に、アトランタオリンピック・女子100m金メダリスト、ゲイル・ディバーズを迎えてのイベントを行います。実施内容は、小学生・中学生・一般(高校生以上)の男女各クラスにより100m走の予選を行い、予選通過者とディバーズが決勝戦を走ります。又、プロエアロビクスチームのデモンストレーション、ディバーズとのトークショー・サイン会等盛りだくさんのプログラムを用意しています。

なお、100m走への参加者を募集しますが、小・中学生は各学校、一般(高校生以上)は生涯学習課へ4月7日(月)までに申し込んでください。ただし、先着順に受け付けますので、定員になりしだい締め切りますのでご了承ください。

◆スポーツフェスタ・スケジュール◆

13:15開始

聖火ランナー入場

伊方堂々太鼓の演奏

ディバーズによる基本トレーニングの指導

予選会

プロエアロビクスチームのデモンストレーション

ディバーズとの決勝戦

トークショー・サイン会

17:00終了

ゲートボール菊池さん

健康功労銀賞

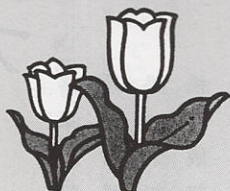
この度、川永田にお住まいの菊池芳勝さんが、(財)日本ゲートボール連合会から健康功労銀賞を受賞されました。これは、長年に亘りゲートボールの普及・発展にご尽力された菊池さんの功績に対して送られたもので、表彰式は2月11日、県厚生年金センターにおいて行われ、南子からは、菊池さん一人の受賞となりました。



大にも力を入れ頑張っていたいと受賞の喜びを語られました。今後もお元気で一層のご活躍を期待いたします。

4月の行事予定

- 3日/町連合婦人会総会 (中公)
- 4日/保育所入所式
- 8日/小中学校入学式
- 12日/総合落成式
スポーツフェスタ (町民グ)
- 25日/町PTA総会 (中公)



【温水プールの利用時間

使用料が変わります】

昨年8月にオープンしたスポセン・温水プールは、2月末日までに5,300人余りの方が利用されました。

更に利用しやすくするため、4月1日から次のとおり利用時間、使用料を改正します。

◆利用時間

- ◎第2・4土曜日 午前9時～午後9時
- ◎上記以外の曜日 午後1時～午後9時
- ※ただし、月曜日は休館日とします。

◆使用料

- ◎高校生以上 400円/回 → 200円/1時間
- ◎中学生以下 200円/回 → 100円/1時間
- ◎回数券は11枚綴りで高校生以上2,000円、中学生以下1,000円になります。

'97. 4月

くらしのカレンダー

■……保 健 ★……衛 生 ○……そ の 他

5 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	③
④	⑤	6	7	8	9	10
⑪	12	13	14	15	16	17
⑱	19	20	21	22	23	24
⑳	26	27	28	29	30	31

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
4月 1(火)		16(水)	■BCG予防接種(伊方小学校 10:30~) ■BCG予防接種(伊方中学校 13:30~) ■BCG予防接種(豊之浦小、九町小、二見小、町見中 13:30~) ○心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00)
2(水)	■ツベルクリン反応検査(九町診療所 13:15~13:30) ○心配ごと相談(町民会館 13:00~17:00)	17(木)	■BCG予防接種(有寿来小、水ヶ浦小 10:30~)
3(木)		18(金)	■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:00) ★不用犬回収日(役場、町見支所で受付)
4(金)	■BCG予防接種(九町診療所 13:15~13:30)	19(土)	
5(土)		20(日)	
6(日)		21(月)	★空缶収集日(川永田、豊之浦を除く伊方地区)
7(月)		22(火)	■なかよし広場(保健センター 9:30~11:30) ■育児相談(保健センター 13:00~14:00) ★空缶収集日(川永田、豊之浦、町見地区)
8(火)		23(水)	■基本健康診査(大成集会所 9:30~11:00) ■基本健康診査(鳥津集会所 13:00~14:30) ★発泡スチロール収集日(町内全域)
9(水)	■オレンジ会(オレンジハウス 9:30~16:00) ■ツベルクリン反応検査(保健センター 10:30~11:00)	24(木)	■乳児健診(保健センター 10:00~10:30) ★空ビン収集日(川永田、豊之浦を除く伊方地区)
10(木)	■リハビリ訪問(13:00~)	25(金)	★空ビン収集日(川永田、豊之浦、町見地区)
11(金)	■BCG予防接種(保健センター 10:30~11:00)	26(土)	
12(土)	○平成7・8年度総合落成記念式典(町民会館 9:30~) ○レッドウィングパーク除幕式(12:30~) ○伊方スポーツフェスタ(町民グラウンド 13:15~)	27(日)	
13(日)		28(月)	■伊方町家族会総会(保健センター 11:00~12:00)
14(月)	■ツベルクリン反応検査(伊方小学校 10:30~) ■ツベルクリン反応検査(豊之浦小、九町小、二見小、町見中 13:30~) ■ツベルクリン反応検査(伊方中学校 13:30~)	29(火)	みどりの日
15(火)	■ツベルクリン反応検査(水ヶ浦小、有寿来小 13:30~) ○人権相談(町民会館 10:00~15:00)	30(水)	■保健推進員研修会(保健センター 13:30~15:30)

ツ反応検査とBCG接種がはじまりました。

対象者

- 幼 児** ◎生後3ヶ月~15ヶ月までの者
平成8年1月1日~平成8年12月31日生まれ
4才未満で未接種者
- 小 学 校** ◎1年生ツ反陰性者(全員)
2年生ツ反陰性者(小学校1年時陰性者)
- 中 学 校** ◎1年生ツ反陰性者(全員)
2年生ツ反陰性者(中学校1年時陰性者)

◆ ツベルクリン反応・BCG

ツベルクリン反応検査をまず行い、48時間後に判定して陰性の人(長径9mm以下)にBCGの接種を行います。

◆ 予防接種の間診票が届いたらまず

「予防接種と子供の健康」をお読みください。
わからない事がありましたら、保健センターへお問い合わせください。(☎38-1811)